

PRESS RELEASE

報道関係各位

KYOWA
SANGYO
株式会社 協和産業

2020年6月吉日
株式会社協和産業

プロスポーツやライブイベント再開を促進する、
ドローンを用いたコロナウイルス対策の実証実験のお知らせ！
6月10日（水）「ヤンマースタジアム長居」にて実施決定！



株式会社協和産業（本社：大阪市浪速区、代表取締役社長：林万起子）と NanoZone Japan 合同会社（本社：愛知県名古屋市、代表社員：岸下淳子）は、「散布型ドローンを用いたコロナウイルス対策 実証実験」を6月10日（水）に「ヤンマースタジアム長居」にて実施します。

5月23日に「丸善インテックアリーナ大阪」にてドローンを用いて“酸化チタン光触媒”を散布する1度目の実証実験を実施し、ドローンを用いたコロナウイルス対策の実用性が証明されました。今回の実証実験では、前回の屋内での実証実験に続き、屋外での実用性を証明するため実施します。

政府による緊急事態宣言の全面解除を受け、各プロスポーツ団体やアーティスト関係者がリアルイベントの再開を目指し、日々努力されています。弊社では「ドローン」という最先端のテクノロジーと、NanoZone Japan 合同会社が企画販売する「自己結合性酸化チタン分散液」という優れた新しい液剤を用いて、リアルイベントの再開の一助となるべく、ドローンを用いたコロナウイルス対策のサービス化を進めております。

■実施場所：ヤンマースタジアム長居（長居陸上競技場）
〒546-0034 大阪府大阪市東住吉区長居公園 1-1

■実施日時：2020年6月10日（水）（※雨天の場合、中止する場合があります。詳細は下記よりお問い合わせ下さい）
全体：10:00～16:00（第1フライト：11:00～13:00、第2フライト：14:00～16:00）

【本リリースに関するお問い合わせ先】

〒556-0014 大阪市浪速区大国2丁目6番23号 協和産業ビル

TEL：06-6633-5400 FAX：06-6632-7780

MOBILE：080-2510-6419 E-Mail：drone@kyowainet.com

株式会社協和産業 ドローン担当 加藤 一真（かとう かずま）

【企画・運営：株式会社協和産業について】

社名：株式会社協和産業

所在地：大阪市浪速区大国2丁目6番23号 協和産業ビル

設立：1988年3月1日

代表者：代表取締役社長 林 万起子

事業：梱包・アッセンブル・パッケージ、シュリンク加工、発送代行・軽作業委託

梱包用資材 販売、紙製化粧箱・PET 素材ケース製作、デザイン制作

オフセット・オンデマンド・特殊印刷

Blu-ray・DVD・CD プレス・コピー・メディア 販売・メディア用ケース 販売

放送用・業務用カメラ レンタル

ドローン展示販売・ドローンレンタル

協和産業は人気ドローンの体験操縦が出来る「体験型ドローンショップ」を展開しております。大阪の中心地、難波・大国町から近く、大変便利な場所にあります。DJI 特約販売店として、専属スタッフが常駐しており、初めての方でもドローンを安心して購入いただけます。他にもドローンレンタルやドローン空撮、その他ドローンを用いた新規事業を展開しており、企業が抱える非効率な業務や社会課題をドローンを用いて解決するソリューションを提供しております。



【酸化チタン光触媒提供：NanoZone Japan 合同会社（ナノゾーンジャパン）について】

社名：NanoZone Japan 合同会社（ナノゾーンジャパン）

所在地：愛知県名古屋市中村区名駅一丁目1番1号 JPタワー名古屋21階

設立：2019年5月30日

代表者：代表社員 岸下 淳子

事業：1. 酸化チタン超微粒子分散液の販売および輸出入

2. 酸化チタン超微粒子分散液によるコーティング施工業務

3. 酸化チタン超微粒子分散液を原料とした商品企画・開発・製造・販売及び輸出入

4. 上記目的に伴うコンサルティング業務

5. 前各号に付帯関連する一切の業務

酸化チタンによる光触媒効果の発見から50年あまり。多様な用途に優れた活用効果を期待して、これまでにたくさんの製品が生み出されてきました。しかしながら、これまでの酸化チタン光触媒は、強い紫外線しか使えない、長期間効果が継続しないなど、その性能が限られた屋外などの場所でしか発揮できないという解決しなければならない課題がありました。『NanoZone Japan』が提供する nanozone solution は、日本の最先端技術によりその課題を解決し、酸化チタンが持つ光触媒効果を最大限に発揮することを可能にしました。そして厳しい安全基準をクリアし、日本に先駆けチェコ共和国の「NanoZone 社」では幅広い分野で検証試験が行われ、優れた抗菌・抗ウイルス・脱臭等の効果が確認され、光触媒の可能性を無限大に広げることができました。同社が5年間で積み上げてきた実績は非常に高い評価を受け、このたび光触媒の母国日本に再上陸、展開する運びになりました。『NanoZone Japan』は、自然環境に影響を与えないことを最優先に未来にわたって地球に住む人々や動植物が安全にかつ健やかに過ごしていけるための重要な役割を担っています。

※取材依頼していただいたメディア様には別途 “酸化チタン分散液”の資料をお渡し致します。